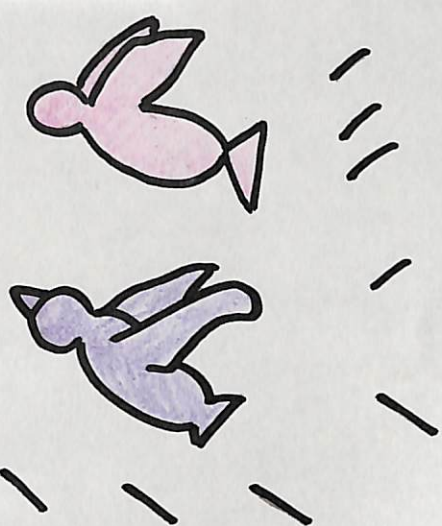
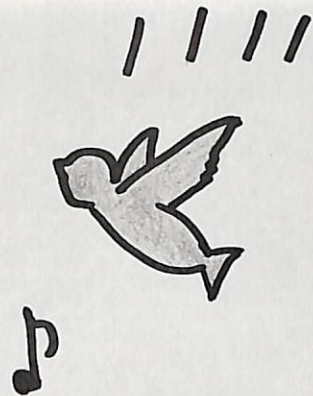
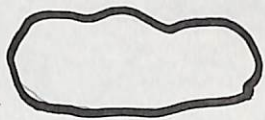
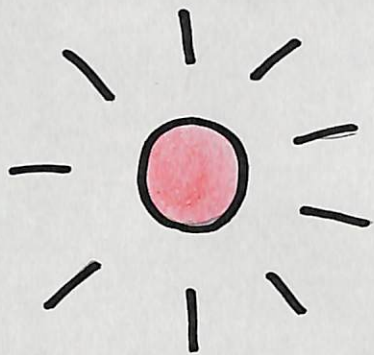


ピースケのゆめ

132H011
井上尚也



ピースケのゆめは
そらをとぶこと

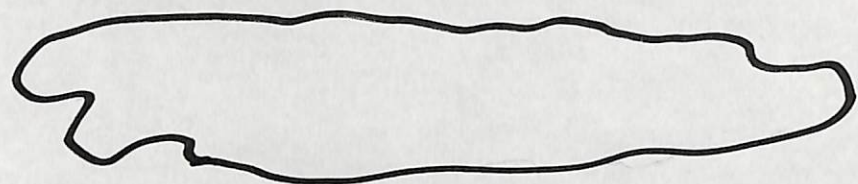
「ぼくもいつかそ
らをとびたいな。
でも、こんな高い
さなつばさではない
とべないよ。」

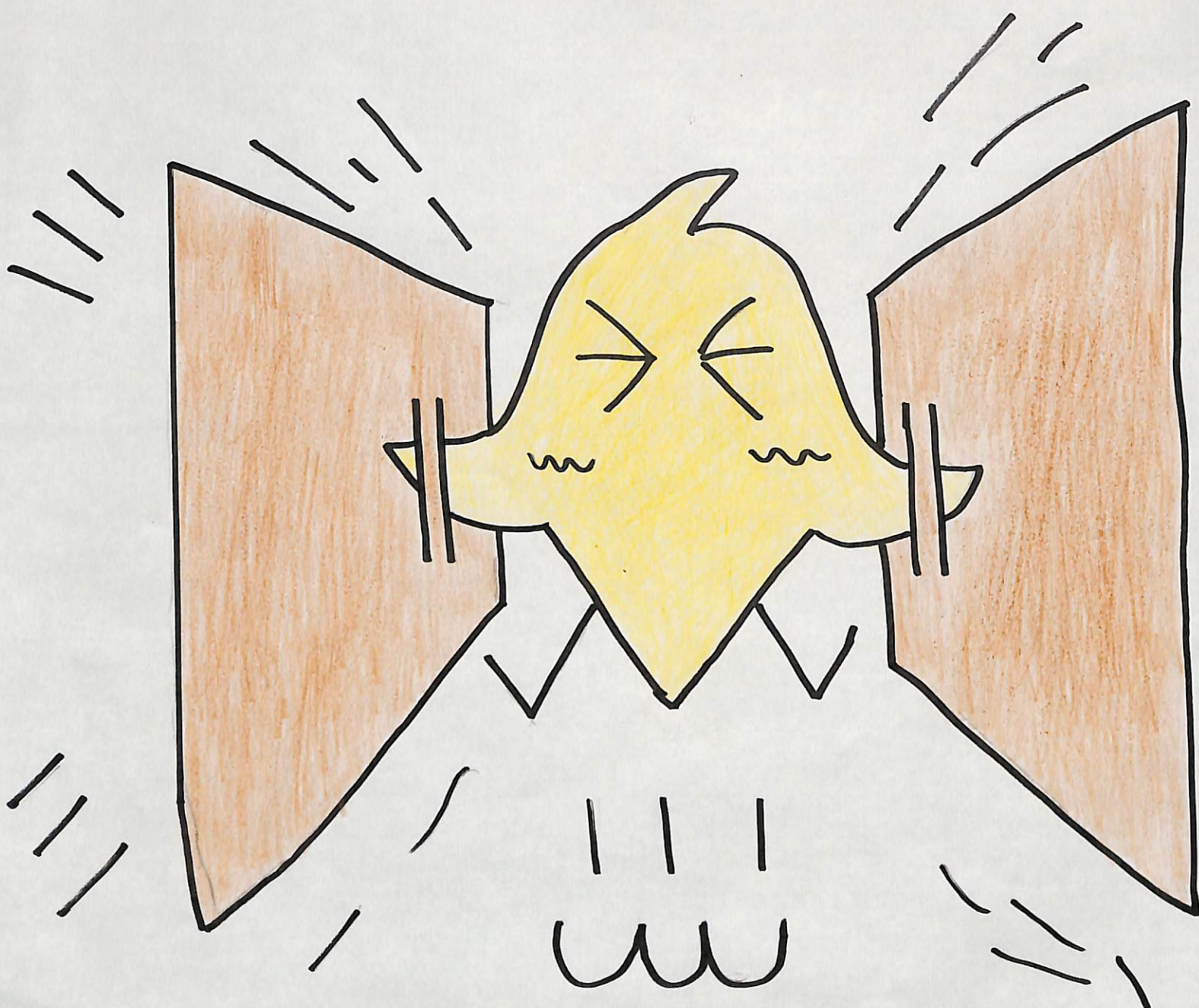


「やっぱり
ここあいい
だめだあ」

「
.....
」

「かけのうえ
からなら
とべるかなあ」



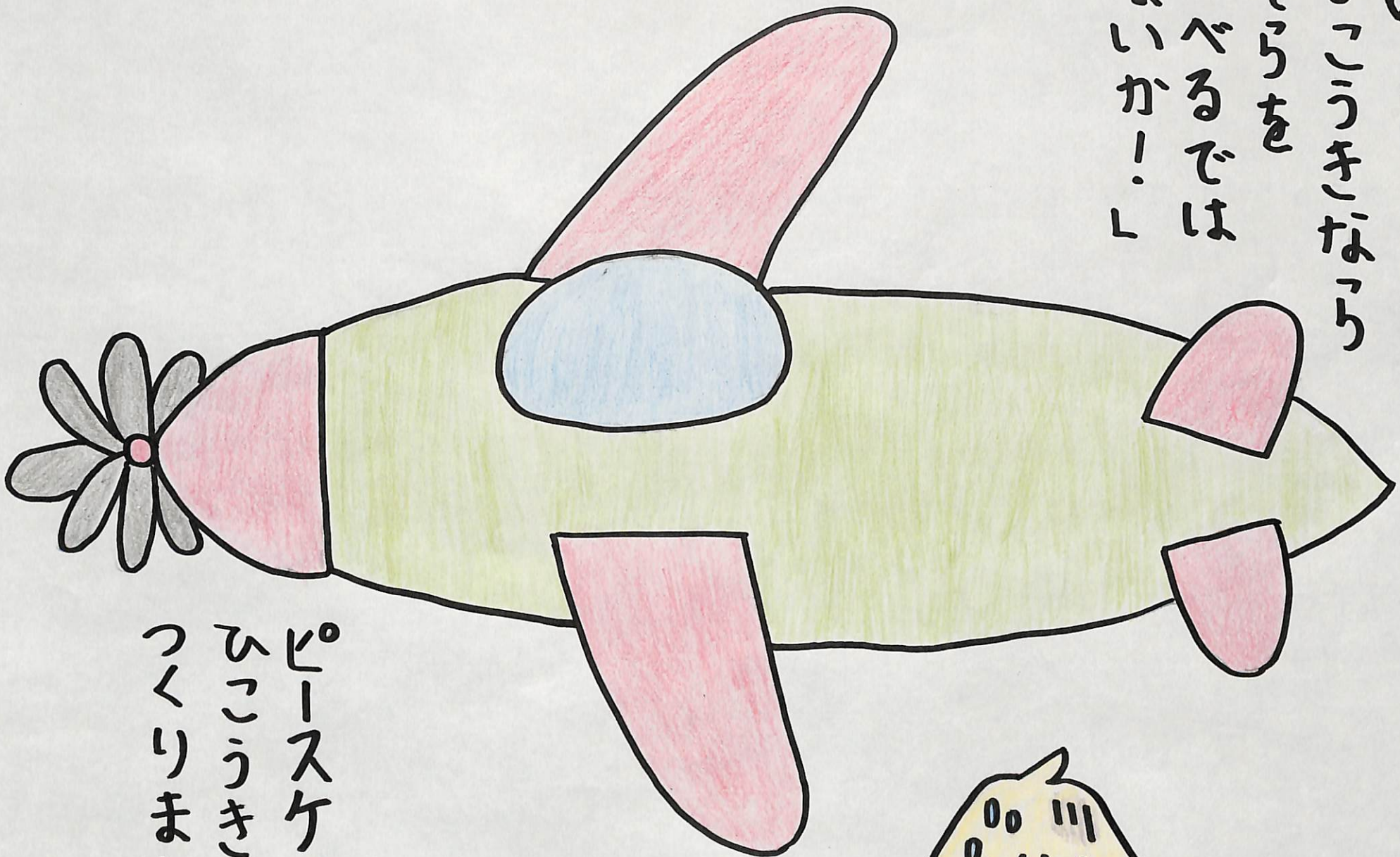


「つばさを
おおきくしたら
とべるはずだー」

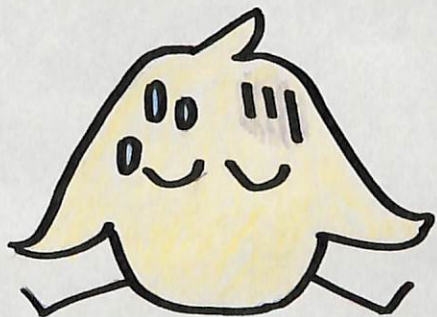
パタパタ
パタパタ
パタッ

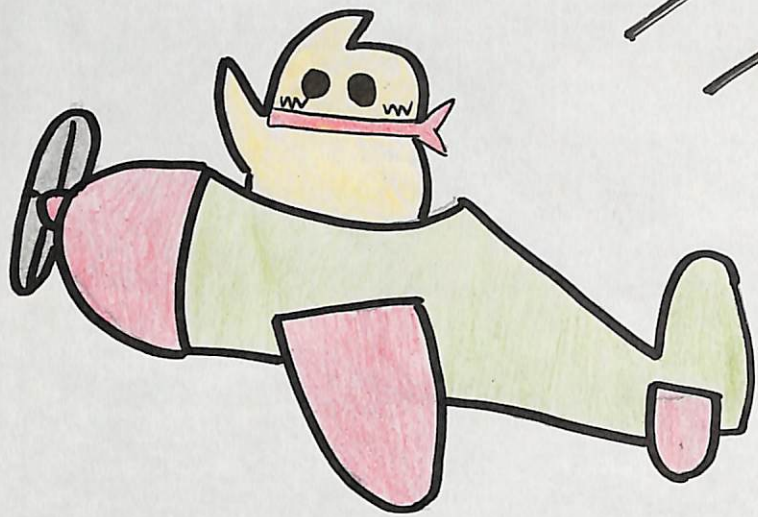
「やっぱり
とべない
だめだあ」

「あー！
ひこうきなら
そらを
とべるで
はないか！」



ピースケは
ひこうきを
つくりました。





いまもきつと
どこかのそらを
どびまわって
いとびのでしよう

ピースケは
ゆめを
かなえました

あ、
あり

